



平成 30 年 3 月 14 日

各 位

会 社 名 株式会社ソルガム・ジャパン・ホールディングス
代表者名 代表取締役社長 赤尾 伸悟
(JASDAQ・コード 6636)
問合せ先 取締役管理部長 中原 麗
電 話 0 3 - 6 4 5 0 - 3 6 1 6

(経過報告) バイオ燃料事業における販売代金の回収について

当社の子会社であります SUPER SORGHUM MEXICO S. A. DE C. V. (以下、「SSM」といいます。)が、平成 29 年 3 月 28 日にオーストラリア連邦 (以下、「オーストラリア」といいます。)クイーンズランド州ブリスベンに所在する倉庫において、メキシコ合衆国全国畜産組合連合会 (以下、「UGRJ」といいます。)へ 360t のスーパーソルガム種子を倉庫渡し方式 (以下、「EX-Works」といいます。)にて納品し、同日 UGRJ より SSM に検収書が発行され当該種子 360t の所有権は SSM から UGRJ に引き渡されました (注 1)。

今回、上記 360t の販売代金の約定入金日であります平成 30 年 3 月 31 日における回収の見通しについては、現時点において入金の可能性がなくなりましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 平成 29 年 3 月期に SSM が UGRJ に納品したスーパーソルガム種子の輸出状況

SSM が UGRJ に納品しましたスーパーソルガム種子 360t につきましては、納品を受けた UGRJ がオーストラリアよりメキシコに輸出手続きを行っております。

〈現時点における輸出状況〉

Shipping No.	輸出数量 (kg)	オーストラリア 出港日	メキシコ 入港日	到着状況
1	81,093	平成 29 年 8 月 9 日	平成 29 年 9 月 17 日	到着済
2	80,511	平成 29 年 9 月 16 日	平成 29 年 11 月 14 日	到着済
3	81,133	平成 29 年 11 月 21 日	平成 29 年 12 月 31 日	到着済
4	60,579	平成 29 年 12 月 3 日	平成 30 年 1 月 15 日	到着済
5	60,059	平成 30 年 3 月 10 日	平成 30 年 4 月 22 日	予定

合計	363,375		
----	---------	--	--

2. UGRJ の現況と支払いにつきまして

UGRJ につきましては、平成 30 年 3 月 2 日に組合長選出の選挙が行われ、前組合長である Andres S. Ramos Cano 氏（以下、「ラモス氏」といいます。）に代わり Adalberto Velasco Antillon（以下、「アダルベルト氏」といいます。）が当選しております。

これにより、前組合長でありますラモス氏から新組合長でありますアダルベルト氏に業務が引き継がれることが予想されます。これを受け SSM は、前組合長との契約における平成 30 年 3 月 31 日の約定支払の履行につきまして事務局へ確認いたしました。事務局からは、新組合長による組合総会を開催し当該支払いに関する審議を経る必要があるとの申し出を受け、組合総会による機関決定が行われるまでは、UGRJ から SSM への入金 は留保されることとなり、現時点で平成 30 年 3 月 31 日に予定していた入金の可能性はなくなりました。

また、本来、平成 29 年 3 月末日までに SSM がメキシコにおいて、UGRJ へ 360t の種子を納品することを条件に UGRJ は一括支払としていました。しなしながら、FEEDENER PTE. LTD.（以下、「FEEDENER」といいます。）から SSM への納品遅延により、平成 29 年 3 月 28 日にオーストラリアにおいて UGRJ へ EX-Works による納品を行い、その後、UGRJ 側により順次オーストラリアからメキシコへ輸出を実施していましたが、上記表中のとおり輸出手続きが遅れております（UGRJ 分の種子輸出状況につきましては、上記表中記載のとおり、Shipping No. 1～4 の合計 303,316kg はメキシコへ到着済みであり、現時点において Shipping No. 5 の 60,059kg も既にオーストラリアを出港しており、平成 30 年 4 月 22 日にメキシコへ到着予定となっております）。

なお、UGRJ の計画では順次種子がオーストラリアからメキシコへ到着次第、組合員に販売することで段階的に売上金を回収し、SSM に対する支払いを行うことを計画しておりましたが（注 2）、UGRJ において販売体制が整っていないこともあり、到着した種子の販売には至っておりません。

さらに、現時点において UGRJ 側における 360t 全量の種子がメキシコ側に到着していないこともあり、上述のとおり新組合長が正式就任後における組合総会にて支払いにつき審議することとなりました。新組合長アダルベルト氏による組合総会の開催予定時期は、UGRJ 事務局より平成 30 年 4 月中旬から下旬を予定していることを確認しています。

3. スーパーソルガム種子の保管状況につきまして

SSM が UGRJ へ EX-Works にて納品しましたスーパーソルガム種子につきましては、上記表中記載のとおり順次オーストラリアからメキシコへ輸出され、UGRJ が指定する代理人 PRIMUS VISION S. A. DE C. V.（以下、「PRIMUS」といいます。）が管理する倉庫に

て保管がなされておりました。

UGRJへ納品しましたスーパーソルガム種子は、UGRJによる輸出手続きに時間を要し、平成29年9月30日の時点で66tが海上輸送中、294tは輸出手続きが完了しないことからオーストラリアに保管されておりました。これらのことからUGRJは、平成29年9月30日にSSMへ支払われる予定でした360tの支払いを留保し、改めて平成30年3月31日に支払約定を変更いたしました（注2）。

そこで、SSMは種子代金を回収するまで360tの種子を保全することとし、平成29年12月18日付でUGRJの同意のもと、UGRJが代理人として指定するPRIMUSとの間で、納品済みであるスーパーソルガム種子360tの所有権をUGRJからSSMに返還する合意書を締結しております。

本合意書締結により、SSMがUGRJに納品しました360tのスーパーソルガム種子はSSMが管理を行い、今後は支払いと引き換えに引渡しをすることといたしましたので、平成29年3月28日付の納品・検収は、合意解約となりました。

4. 今後につきまして

上述のとおり現時点においてUGRJの組合総会の開催日は未定であります。結果につきましては、UGRJの組合総会において本件に関する決議が行われ次第、改めて開示いたします。また、万が一組合総会を経て正式にUGRJが購入しないことが確定した場合においても、SSMはUGRJの販売店、及び組合員に直接販売を行う計画です。現時点においてUGRJ事務局からは、組合で一括購入がなされない場合には、組合員への直接販売に関する同意を口頭にて得ております。なお、組合員への直接販売を行う場合には、個別販売になることから360tの販売完了までに相当の時間を要することとなります。

また、平成30年3月期においては、SSAがFEEDENERから1,700t、購入総額3,731百万円の売買契約を締結していましたが、メキシコにおける1,600t、及びタイにおける100tの販売計画の達成が困難になったため、FEEDENERからの種子購入につきましては、現時点におけるFEEDENERへの支払済代金1,489百万円（約700t／※カテゴリー、及び品種が異なるため数量は目安です。）までといたします。

なお、平成29年3月31日にPRIMUSより200t分の代金を受領していることから、上記1,489百万円（約700t）分の種子納品をFEEDENERから受けた内から、PRIMUSに200t納品いたします。

5. 今後の見通し

当期にUGRJ分の売上金8,282,000USD（約935百万円・1USD/113円換算）の売上計上を見込んでおりましたが、現時点において売上計上については入金の可能性がなくなりました。また、平成30年通期の業績に与える影響は軽微であると認識していま

すが、当社は通期業績予想を公表しておりませんので、通期業績予想を公表できる段階であらためてご報告いたします。

(注1) 平成29年3月28日、EX-Works方式にてSSMがUGRJに販売しました詳細につきましては、平成29年3月31日付「(経過開示) メキシコ合衆国全国牧畜組合連合会ハリスコ州支部とのスーパーソルガム種子販売のお知らせ」をご参照願います。

(注2) スーパーソルガム種子販売における支払約定変更の詳細につきましては、平成29年10月3日付「バイオ燃料事業における売上金の未入金に関するお知らせ」、及び平成29年10月10日付「(追加開示) バイオ燃料事業における売上金の未入金に関するお知らせ」をご参照願います。

(注3) 本件開示につきましては平成30年3月12日(メキシコ現地時間)に、当社現地法人SSMがUGRJ事務局に往訪し直接確認を行い、開示内容、及び名称使用等の承諾を得たことから、本日の開示となりました。

以 上